

イニシエーションとは 簡単まとめ

 Money Forward クラウド

※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。
※当資料は、2025年5月時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

イニシエーションとは 簡単まとめ

イニシエーション（加入・入門・儀式）とは、元々宗教的な「通過儀礼」。新たな集団加入時の「状態変化適応に必要な困難」を指す。ビジネスでは終身雇用崩壊・働き方多様化で異動・転職が増え、組織適応の重要性が増している。

【ビジネスでの形態】

- **グループイニシエーション:** 新メンバーが組織に受容される経験（例：歓迎会、クレド共有）。早期離職防止、心理的安全・意欲向上に寄与。
- **タスクイニシエーション:** 業務遂行・貢献で認められること。適切な教育・支援が鍵。グループでの信頼構築が先行すると効果的。

【主な場面】

- **就職・転職:** 新卒・中途共に受入体制と丁寧な支援が不可欠。中途採用者には経験を過信せず、別途研修も有効。
- **出向・配置転換:** 新しい人間関係や業務への適応は大きな負担。受入側の環境整備・支援が重要。

イニシエーションとは 簡単まとめ

【目的と人事労務の対策】

主目的はリアリティショック（理想と現実のギャップ）防止である。放置は意欲低下・早期離職を招き、周囲社員の負担増など悪影響を及ぼす。
人事労務担当の対策：

- 1. 風通しの良い職場作り:** 質問・相談しやすい環境、定期的な1on1ミーティングの実施。
- 2. フォロー制度確立:** 研修制度整備、チームでのサポート体制構築、メンター制度導入で不安を軽減。
- 3. オンボーディングツール活用:** 新メンバーの早期定着と戦力化を促進するツールの導入。